

「仮設店舗現況調査」の結果について

(平成28年10月1日現在)

被災事業者が入居している県内の仮設店舗の保有状況と入居者の現状について把握し、今後の商業機能回復を図る事業者の自立を支援することを目的に、前年度に引き続き標記調査を実施した。

1 調査概要

[対象施設] 本調査における「仮設店舗」の定義は、「被災事業者に臨時の店舗（小売、飲食等のサービスを直接提供するための施設）として使用させることを目的として、市町または商工会が保有している仮設の建築物」とする。

[調査団体] 仮設店舗を保有する県内の10市町※及び1商工会（石巻市牡鹿稲井商工会）
（※昨年閉鎖した七ヶ浜町を含む）

[調査時点] 平成28年10月1日時点の仮設店舗保有及び入退去者の状況

2 仮設店舗保有及び入退去の状況

(1) 保有状況及び入退去状況

右表のとおり（箇所数は入居中施設）

(2) 前回（27年10月）調査以降に閉鎖された施設

- ・気仙沼市：
東新城一丁目仮設施設（28年5月）
鹿折復幸マート（28年8月）
- ・東松島市：
復興仮設店舗緑ヶ丘（28年8月）
- ・七ヶ浜町：七の市商店街（28年3月）
- ・亶理町：
ふるさと復興商店街（28年6月）
荒浜築港通り仮設店舗（28年3月）

所在市町	仮設箇所数	事業者数(全体)			事業者数(うち商業系)		
		退去済	入居中	計	退去済	入居中	計
気仙沼市	17	65	133	198	61	126	187
南三陸町	15	5	77	82	4	64	68
石巻市	4	35	41	76	33	37	70
女川町	1	36	29	65	35	27	62
東松島市	2	5	6	11	5	5	10
名取市	1	6	30	36	4	30	34
亶理町	1	40	1	41	37	1	38
山元町	3	4	8	12	4	7	11
登米市	2	2	6	8	2	5	7
小計	46	198	331	529	185	302	487
塩竈市	-	25	-	25	23	-	23
七ヶ浜町	-	7	-	7	7	-	7
多賀城市	-	23	-	23	23	-	23
合計	46	253	331	584	238	302	540

3 退去済み事業者の状況（商業系）

退去済み事業者数		
前回調査まで （～H27.9）	前回調査以降 （H27.10～H28.9）	計
137	101	238

退去理由（前回調査以降）

本設復旧	70	(69.3%)
他の仮設へ移転	4	(4.0%)
廃業	11	(10.9%)
その他（不明、一時休業等）	16	(15.8%)

（計 101）

4 入居事業者の営業継続意思（商業系）

営業継続意思	概要
あり 262 (86.8%)	「あり」事業者の再建方法(予定を含む) ・グループ補助 94 (35.9%) ・県単独補助 8 (3.1%) ・市町補助 5 (1.9%) ・その他 19 (7.3%) ・自力再建 25 (9.5%) ・未定 111 (42.4%)
なし 15 (5.0%)	「なし」「未定」事業者の再開への課題、継続断念の理由等(複数回答) ・事業再開場所の確保 12 / 40 ・本設復旧資金 12 / 40 ・売上の回復 11 / 40 ・後継者 9 / 40 ・高齢または体調 9 / 40 (その他の課題の具体事例) ・集団移転先では商売が成り立たない ・地元消費人口の激減
未定 25 (8.3%)	

（計 302）